

長崎県 新型コロナウイルス感染症発生状況 【第3週】

2022年1月31日時点

2022年第3週（1月17日から1月23日）の長崎県における新型コロナウイルス感染症の発生状況を掲載しています。

本週報の数値は、新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）^{注1}に入力されたデータをもとに集計した作成日時点の暫定値です。（県の公表値とは一致しない場合があります。）

※なお、感染者の急増により、HER-SYS への入力作業が遅滞しており、全体の感染状況を反映していない場合があります。また、感染地域に関する情報（保健所別、居住地別）は集計に十分なデータが得られないため、掲載していません。

【発生状況】

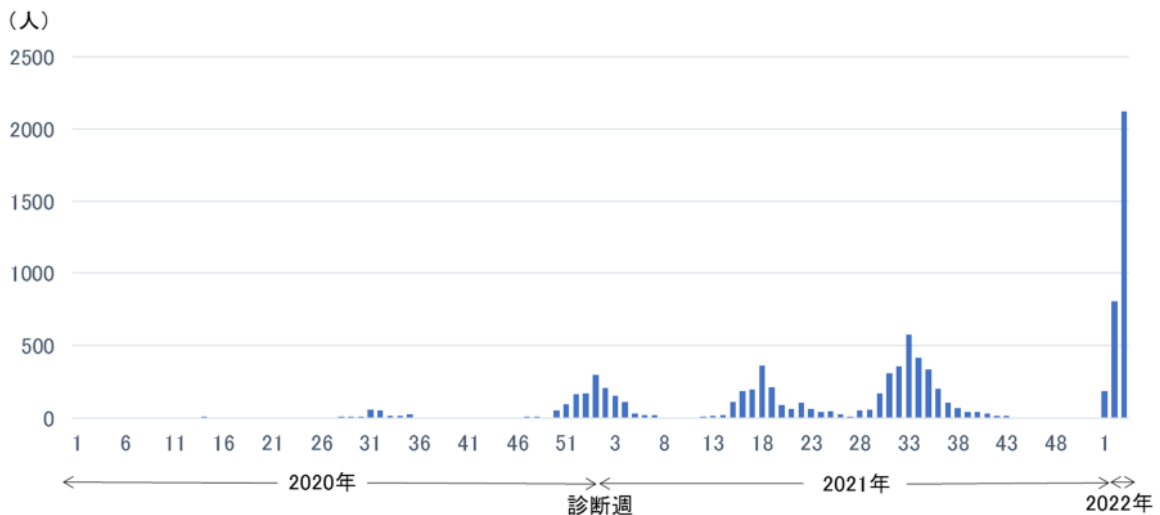
第3週は、新規陽性者2121件の報告があり、これまでの最多となりました。性別は男女ほぼ同数で、年代別では、20代が最も多く、全体の17%を占めています。20代以下が全体の4割を占め、職業別でも「学生・園児」が最も多くなっています。

推定される感染場所は、「家庭」が最も多く、家族内感染が多くなっています。

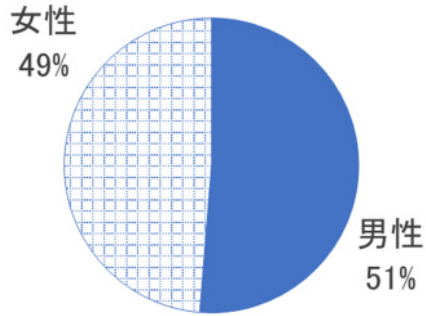
陽性者におけるワクチンの接種状況は、陽性者全体では6割以上が2回接種を済ませており、未接種者のほとんどは10歳未満を含む若年層となっています。

1. 陽性者数の推移と全体の状況

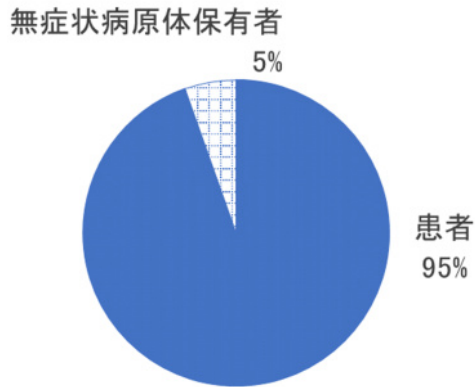
(1) 長崎県における診断週別陽性者数の推移（2020年第1週～2022年第3週）



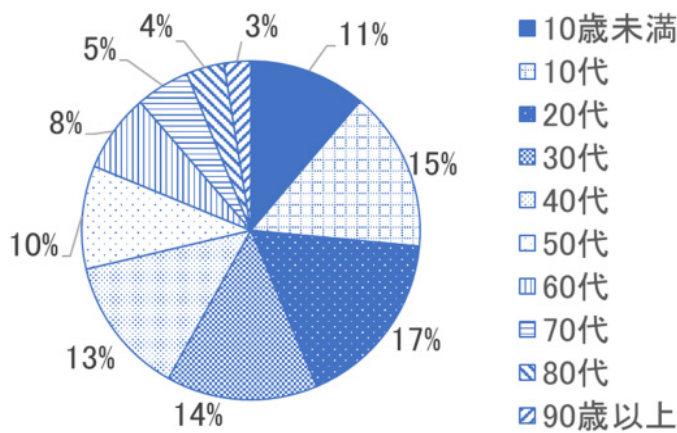
(3) 陽性者における性別割合



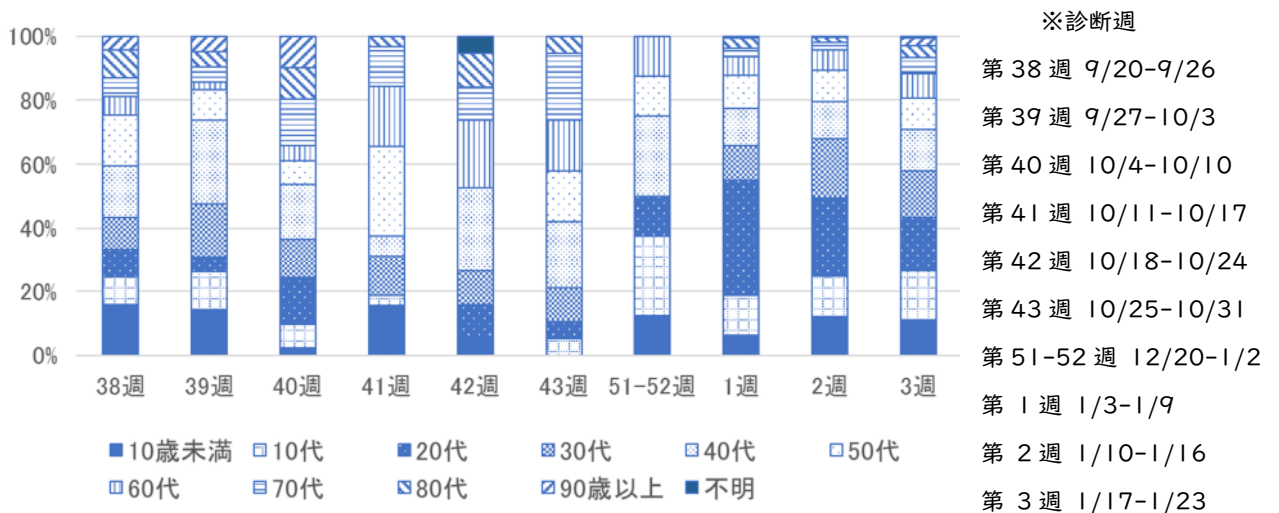
(4) 診断時における類型^{注2}割合



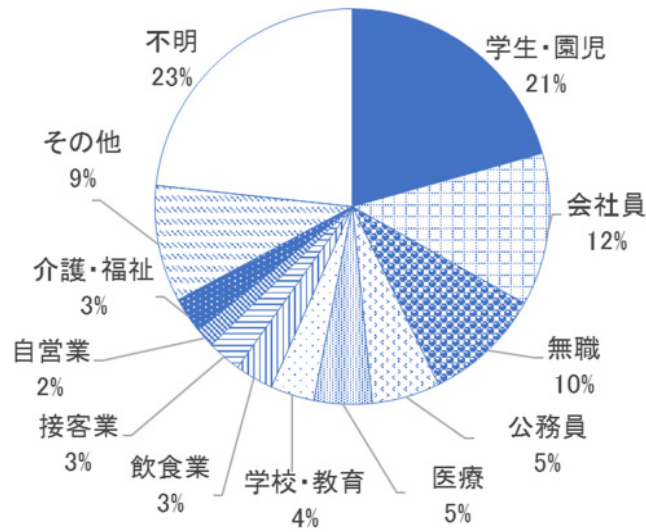
(5) 年代別割合 (年代不明 11 人を除く)



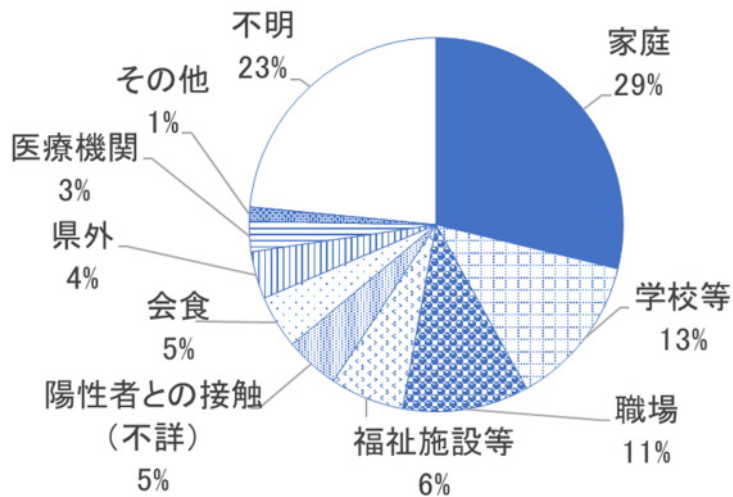
(6) 年代別割合の推移



(7) 職業などの分類別割合



(8) 推定感染場所別割合 (感染経路、感染地域について入力のある 1146 件について集計)



注1 新型コロナウイルス感染症等情報把握・管理支援システム (HER-SYS) : 新型コロナウイルス感染者等の情報を電子的に入力、一元管理し、医療機関、保健所、都道府県等の関係者間で共有、把握の迅速化を図るために厚生労働省が開発し、運用されているシステム

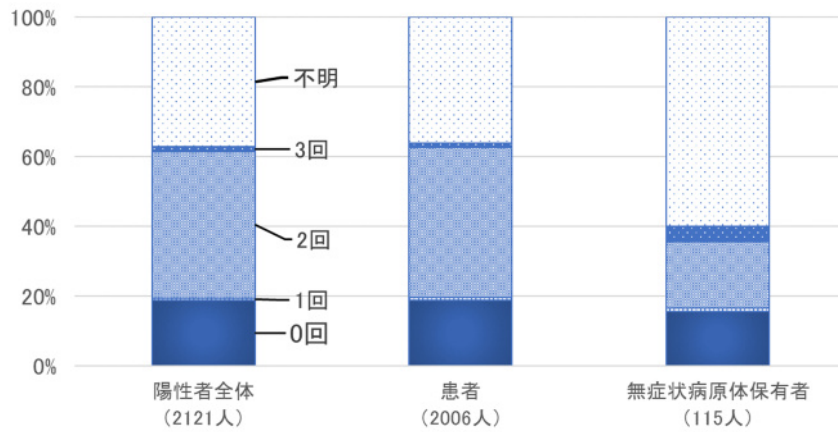
注2 類型

「患者」: 症状があり、検査で新型コロナウイルスの感染が確認されたもの

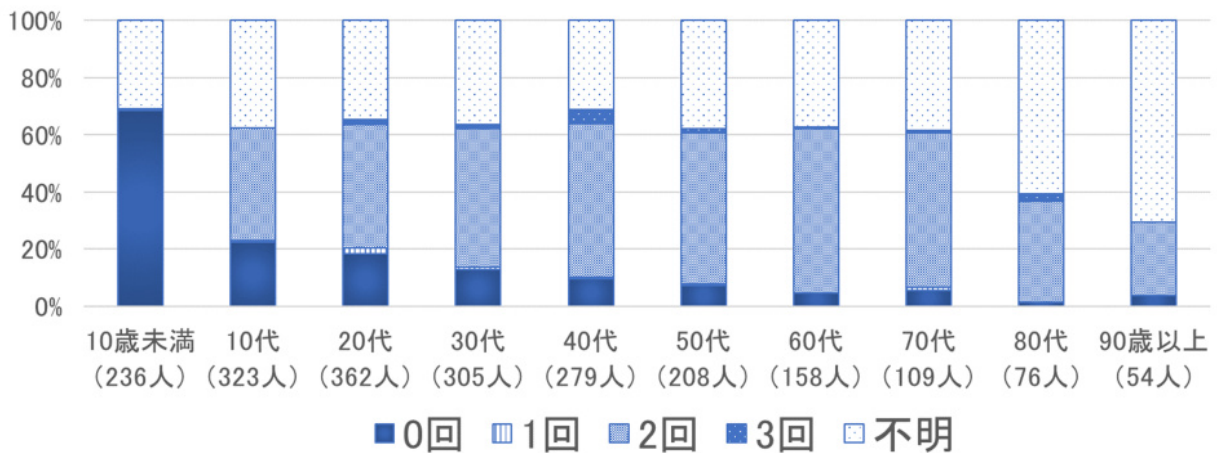
「無症状病原体保有者」: 症状はないが、検査で新型コロナウイルスの感染が確認されたもの

2. ワクチンの接種回数別の状況

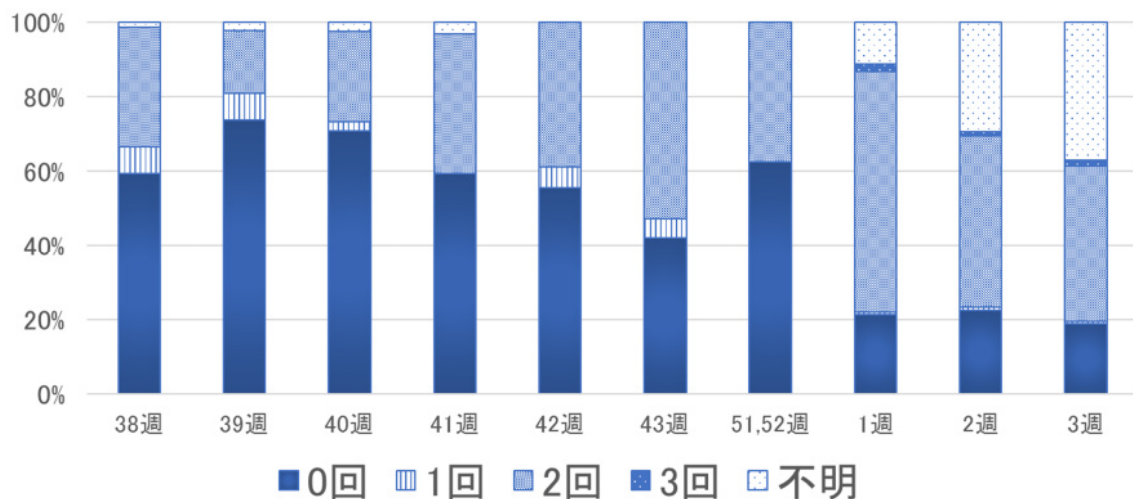
(1) 陽性者におけるワクチン接種回数



(2) 陽性者における年代別ワクチン接種回数



(3) 陽性者におけるワクチン接種回数割合の推移



(4) 診断週別陽性者におけるワクチン接種回数割合 (%)

	38週 (9/20-9/26)	39週 (9/27-10/3)	40週 (10/4-10/10)	41週 (10/11-10/17)	42週 (10/18-10/24)	43週 (10/25-10/31)	51,52週 (12/20-1/2)	1週 (1/3-1/9)	2週 (1/10-1/16)	3週 (1/17-1/23)
0回	60	76	73	61	56	42	63	24	32	30
1回	7	7	3	0	6	5	0	1	1	1
2回	32	17	25	39	39	53	38	73	65	67
3回								2	2	2

※四捨五入するため、合計が100%にならない場合があります。